

ぬくもりご利用者・ご家族様

新型コロナウイルス感染防止について再度のお願い

日頃ぬくもりご利用者・ご家族様の健康管理等についてご協力頂き感謝申し上げます。さてご承知のとおり、新型コロナウイルス感染の広がりについて日夜報道されておりますが、特に以下の点が注目されております。

1. 現在ヨーロッパ、アメリカ等を中心に世界的に感染が広がっており、「国家非常事態宣言」が出されている国の数も増加している（パンデミック）。
2. イタリアはじめ数か国では爆発的的患者急増（オーバーシュート）がある一方、医療体制が不十分なため重症患者への医療対応が間に合わない、医療従事者の感染や死亡者も増加もしている等、いわゆる「医療崩壊」といわれる事態が起こっている。
3. 主に人口密集地域で小規模の集団感染（クラスター）が発生し、そこから派生的に別の集団感染が発生、さらに連鎖的に集団感染が発生している。
4. 4月2日に、山口県知事は国の方針を踏まえて、新型コロナウイルス感染者が出ている地域への不要不急の移動をしないよう県民へ要請されております。

当事業所としましてもご利用者、家族様はじめ関係者皆様のご協力を得ながら、感染防止に最大限の注意を払っておりますが、なお以下の点につきまして特段のご配慮を頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

1. ぬくもり利用者ご本人・ご家族様には、特に新型コロナウイルス感染地域在住のご家族様や知人・友人との交流・接触を当面は極力避けて頂きますようお願い致します。
特に避けて頂きたい交流、いわゆる「濃厚接触」は以下のとおりです。
 - * 換気が悪い部屋での会合、接触
 - * 多くの人々が集まる場所への接近・接触
 - * ご本人・ご家族様と外部の人との接触、会話、会食など

2. やむおえず前記の交流等があった場合は、ぬくもりへご一報頂きますようお願い致しますとともに、原則として約2週間はご本人様のぬくもりのご利用中止やご家族様のぬくもりご来訪を避けて頂き、その間にご本人やご家族様の健康状態の観察をお願い申し上げます。

なお、感染地域から帰省されるご家族様のご自宅での健康状態観察期間中には、利用者ご本人様にはぬくもりにて連泊して頂くことも可能ですが、利用者ご本人様との接触を避けて頂く方策（ご実家での別室利用など）を是非おとり頂きますようお願い致します。

3. ぬくもりへご家族様のご来訪時や利用者ご本人様の通いの日の朝には、ご家族様やご本人様の体温測定をお願い致します（お一人暮らしのご利用者様はぬくもり職員が測定させていただきます）。

4. これまで、ぬくもりご利用者様の中には、かかりつけ医療機関へぬくもり職員が受診介助（同行支援等）をさせて頂いている方がおられます。

しかし、感染者の多い地域では医療機関での感染が多く報告されていることから、ぬくもりでも感染防止へ万全を期するため、病状が安定している利用者様については、医師に相談して処方日数を増やし、受診回数を出来るだけ少なくして頂くようお願いしております。

従いまして、ご家族がぬくもり利用者様を受診介助されている場合も同様にご配慮頂きますようお願い申し上げます。

5. 特に小規模多機能ホームご利用者様で遠方にお住いのご家族様には、感染者が出ている地域からの帰省見合わせをお願いしているため何かとご不便をおかけ致しております。

このような理由から、利用者ご本人様にも大変ご不自由をおかけしておりますが、ぬくもりではご自宅への訪問回数を増やす、買物等のお手伝いをするなど、出来る限りの対応をさせていただきます。

ご不自由、ご不便をおかけしますが、ご要望等がありましたらご遠慮なくお知らせ頂きますようお願い申し上げます。

なお、特別なご事情があり帰省される場合は、あらかじめお知らせ頂きますようお願い致します。

令和2年4月10日

地域密着型介護サービスぬくもり

施設長 津守佳津子

電話 08387-3-2565

*ご参考までに関連の新聞情報を同封させて頂きました。